

項目	内容
名称	オニサルビア、クラリーセージ [英]Clary Sage、Clary、Muscatel Sage [学名]Salvia sclarea L.
概要	オニサルビアは、シソ科の二年生草本。高さ1 m程度に生長する。南欧および中東原産で、一般的に花頂および葉が用いられる。オニサルビア油は食品および飲料の着香に、また石鹸や化粧品の香料としても利用されるようである。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・葉：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」に該当する。 <p>■ 海外情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米国では、GRASに該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・揮発油（主に酢酸リナリルとリナロール）、ジテルペン（sclareol、manool、salvipisone、ferruginol、microstegiol、candidissiol、7-oxoroleanoneなど）、タンニンなどを含有する (33) (PMID:7765213)。
分析法	・オニサルビア精油中の成分をGC法およびGC/MS法にて分析した報告がある (PMID:10630121)。
有効性	
ヒ 循環器・ ト 呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。

での評価	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (PMID:10630121) Planta Med. 1999 Dec;65(8):752-4. (PMID:7765213) Phytochemistry. 1994 Jul;36(4):971-4. . .	